



Newspaper in Education



熱中症を未然に防ぐために作製した啓発うちわ。県庁

節電の取り組みなど
の影響を受けた熱中症
患者を予防するため、
県は啓発用のうちわを
作製した。自覚症状が

熱中症に気がつけてくだ
さい」と呼び掛け、裏
面には「めまい、立ち
くらみ、吐き気」など
と熱中症の特徴的な症
状を記載。「涼しいと
ころで、水分、塩分を」
などと対処方法も入れ
た。

県が啓発うちわ

節電の夏熱中症に「注意

現れにくく、脱水症状
になりやすい高齢者を
中心に配布する。
うちわは1万2千枚

節電の取り組みで冷房
器具の使用を控える家
庭の増加が予想され、
熱中症患者の増加が危
惧されるという。昨年
6～9月に熱中症によ
る県内の救急搬送は約

1200人に上り、約
半数が高齢者だった。
同課は「熱中症の正
しい知識を身に付け、
適切な対応を図ること
で、未然に防いでほし
い」と訴えている。

① 熱中症の症状を記事の中から
3つ書きましょう。

② 熱中症の症状がでたら、どのよう
たいしょ
に対処したら良いでしょう。

2012年5月25日朝刊 総合版

③ あなたにもできる節電の方法を考えて書きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 総合・社会)